

気圧の変化がわかれば、明日の天気がわかるかも…

ペットボトルで気圧計を作ろう



地球を取り巻く空気(大気)の底で生活している私たち…。実は、この空気(大気)には重さがあって、いつも私たちを「圧して」いるのを知っていますか？

この大気の重さによる圧力を「気圧」といいます。日ごろ、天気予報に登場する「低気圧・高気圧」は、それぞれ“大気に重さによる圧力が低いところ・高いところ”を指し、天気の変化に大きくかかわっています。

この講座では、密閉したペットボトルの内と外の気圧の差を水の高さで観察できる気圧計を作成。合わせて、気圧と天気変化との関係を学習し、気圧を理解するためのさまざまな実験も行います。

出来上がった気圧計を使うと、天気変化のほか、高度による気圧の違いなども観察でき、夏休みの自由研究や理科工作としても好評です。

気圧計工作には、参加者による500ミリリットルのペットボトル(丸型)、油性マジックなどの持参が必要です。その他工作に必要な部材についてはご相談ください。

部材などは当会で調達もできます。その際は一人当たり100円程度を目安にお考えください。



気圧計を密閉容器の中に入れて、気圧を下げるとどうなるかな？



気圧が上がるとどうなるの？
下がるとどうなるの？
天気との関係を学びます。